

聞こえ編①

難聴で聞こえにくい子って

?



どんな時？こんな理由かな？

- 視界から外れたところから声を掛けられたため、呼ばれたことに気付いていない。
- ▲ 補聴器の電池が切れていたり、調整が合わなくなっている。
- 聞こえが悪くなっている。

こんな支援が助かります！

- お子さんの視界に入るところから、ゆっくり・はっきりと声を掛ける。
- 状況によっては、トントンと肩を叩いたりして、こどもの注意を引いてから話し掛ける。
- ▲ ■ 補聴器の電池が切れていないか確認して、切れているならば電池を交換する。

耳鼻科で耳の状態や補聴器について確認する。

補聴器豆知識

先天的に聴力に障害があるお子さんはなるべく早くに補聴器を装用することが勧められています。

お子さんの聴力に合わせて適切に調整された補聴器を付けることが大前提ですが、補聴器は音を大きくする機械であって、補聴器をつけたからといっても正常な聞こえになる訳ではありません。

「補聴器をつけていれば大丈夫！」と思われがちですが、騒がしい場所では周囲の騒音も一緒に大きくしてしまうため、補聴器をしていても聞き取りづらかったりします。

参考文献 小児リハビリテーション vol. 15 株)ともあ

関わりのヒント

- ・ 静かな環境で1.5メートル以内で顔を見合わせて、口元を見せながら伝えます。
- ・ 騒がしい環境や複数人で会話する時は、話す相手が見える位置から一人ずつ話し掛けます。
- ・ 抑揚をつけたはっきりとした声で話し掛けましょう。
- ・ 子どもの視線や様子に合わせて、子どもから見える位置で視線や表情、身振りなどを使って積極的に大人が表現するようにしましょう。
- ・ 遊びや生活の中で、楽しくやりとりをしながら、場面とことばの意味を一致させていくことが大切です。

参考文献 小児リハビリテーション vol. 15 株)ともあ